

研究におけるオプトアウト

研究課題名	薬剤師診察前面談による外来診察への影響に関するアンケート調査
研究実施機関名および研究責任者	さいたま赤十字病院 薬剤部 豊田由紀子
研究代表施設および代表研究者	さいたま赤十字病院 薬剤部
研究期間	倫理審査委員会承認後～2025 年 8 月 31 日
研究の目的と意義	診察前薬剤師面談による、医師の外来診察への効率化や円滑化、患者の薬物治療の安全性への向上への寄与を調査し、その効果を確認する
本研究の対象となる方	腫瘍内科、薬剤師診察前面談介入患者の主治医 2 名
提供していただく情報	①薬剤師診察前面談を行い、薬剤師が代行入力した処方が診療するうえで有用な情報であったか ②薬剤師診察前面談により代行入力された処方箋は妥当であったか ③薬剤師診察前面談により、外来診察時間の短縮化や円滑化へつながったか ④薬剤師診察前面談により、薬物療法の安全性や効果の向上につながったか ⑤薬剤師より情報を受け取る最も効果的なタイミングは診察前であるか
研究内容	薬剤師診察前面談による外来診察への影響に関する医師へのアンケート調査
個人情報の取り扱い	患者は対象外である。診療録の一部として扱われないため、本研究の研究成果を学会にて発表後、適切に廃棄する。
問い合わせ先 (拒否等の受付窓口)	【研究担当者】 所属：さいたま赤十字病院 薬剤部 氏名： 豊田 由紀子 住所：埼玉県さいたま市中央区新都心 1 番地 5 電話：048-852-1111